

一般社団法人日本循環器看護学会 平成 29 年度 臨時書面理事会議事録

平成 30 年 2 月 7 日(水)開催
平成 30 年 2 月 15 日(木)決議

添付ファイル

平成 30 年度臨時書面理事会議事次第(平成 30 年 2 月 7 日開催)(本紙)

返信用紙

資料1 学術集会実施要項(修正箇所赤字)

資料2-1 投稿規定改正案(修正箇所表記あり)

資料2-2 投稿規定改正案(修正箇所表記なし)

資料2-3 投稿規定改正案対照表

資料3 日本循環器看護学会誌利益相反申告書改正案

資料4-1 投稿システム支払いについて

資料4-2 投稿システムお知らせ文

資料5 認定看護師制度構築に関する説明・意見交換会について

資料6 第 33 回日本循環器看護学会教育セミナー仙台

資料7 第 14 回日本循環器看護学会学術集会報告

資料8 第 15 回日本循環器看護学会学術集会準備進捗状況

資料9 平成 29 年度事業進捗状況

資料 10 月毎年会費納入件数・金額、会費納入率

資料 11 会員数の推移

資料 12-1 属性別会員情報1(年代別・性別・所属先)

資料 12-2 性別会員情報2(地方別・県別)(理事・評議員情報追記)

資料 13 平成 29 年度予算執行状況

審議事項

1 第 15 回日本循環器看護学会学術集会における日本循環器学会とのジョイントシンポジウム座長について(仲村国内交流委員長)

日本循環器学会とのジョイントシンポジウム(10/27(土)午後)について、「循環器病の経過に合わせた栄養管理」を企画し、国内交流委員会から座長に池亀先生を推薦させていただきました。

理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

2 2019 年第 16 学術集会準備金の前払いを 2018 年 4 月に執行することについて(池亀総務委員長)

①2020 年東京オリンピック、2019 年ワールドカップラグビーなど、国際大会が日本国内で開催される影響もあり、学術集会の会場確保、運営が厳しい状況です。また再来年秋には消費税が 10%となる予定です。そのため、より安定した学術集会の運営が必須であり、現行の前年からの準備では人的、時間的、物理的、経済的に不十分といえます。

そこで、今回、2019 年秋に開催される学術集会の準備金を前年の春 4 月に前払い金として、200 万円(これはもともと決まっています)お支払したいと思っております。またこの中には、事務局担当者を雇用すること、および事前に準備できる印刷物など諸経費が含まれます。事務局員については、源泉税などは、学会事務局にて、教育セミナーの講師謝礼同様行っていただきます。また事務局担当者については、労災保険 6 万円を含みます。

理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

<理事よりご意見>

・事務局担当者雇用を保証していただけると、学術集会会長を引き受けやすくなります。第 14 回を担当していただくと感じておりました。ぜひ実現していただけることをお願いします。

②これに伴い、学術集会開催に関する実施要項を以下のように修正したく存じます。(資料1)

4. 学術集会に関する会計について

(6)学術集会の準備金は、本会から200万円とする。開催前年度に本会事務局が学術集会口座開設の連絡を受け次第送金する。

→開催前々年度に本会事務局が学術集会口座開設の連絡を受け次第送金する。

理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

3 投稿規定改正について(簞持学会誌編集委員長)(資料2-1~3)

投稿規定改正について、理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

<理事よりご意見>

・「利益相反とは」の2段落目の2行目⇒企業の企業や団体・・・とある「企業の」を削除した方が良いのではないかと思います。「である調」から「ですます調」に途中から変わっているので、それを揃えた方が良いかと思われま

す。10. 原稿受付、採択および受理に関して、【初回投稿完了のお知らせ】が自動配信される。これをもって受け付けとし⇒受け付け完了とし、と記載したほうがより正確に思われます。御検討いただけましたら幸いです。

・2枚目の(4)抄録とキーワードの記載の②原著の場合のみ、250語以内英文抄一緒に付記する。なお、原著以内→以外に250語前後の英文抄録を併せてつけることはかまわない。(誤字ではないでしょうか)

4 利益相反申告書改正について(簞持学会誌編集委員長)(資料3)

利益相反申告書改正について、理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

5 投稿システム導入に伴う投稿システムサポート料金の支払いについて(簞持学会誌編集委員長)(資料4-1~2)

理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

<理事よりご意見>

・会員への周知については、HPの準備ができ次第、メール配信をした方が良いと思います。

6 名誉会員への推薦2名について(吉田理事長)

佐藤芙佐子先生(鈴鹿医療科学大学看護学部)、豊田百合子先生(大阪保健福祉専門学校 副学校長)の2名を名誉会員に推薦したく存じますので、理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

関連規程:定款第9条

名誉会員は、本会の発展に多大な貢献をした者で、理事長が推薦し、理事会及び社員総会の承認を得た者とする。

2 名誉会員は、社員総会に出席し、意見を述べることができる。

3 第1項の承認について、理事長は会員総会に報告しなければならない。

4 名誉会員は、会費の納入を必要としない。

→承認されました

7 次回対面理事会日程調整のお願い(事務局)

吉田理事長にご相談し、次回対面理事会は、以下の候補日・開催時刻・場所の予定となりました。

日程調整のため、ご返信用紙にて先生方のご都合をご教示いただきますようお願いいたします。

候補日:2018年5月26日(土)、27日(日)、6月2日(土)、3日(日)

開催時間:13時から16時(会場の確保は、12時から17時)

場所:東京駅近辺の会議室

→承認されました

報告事項

1 平成30年度厚生労働科学研究費「かかりつけ医による心不全診療」研究協力の依頼について

(池亀総務委員長)

2018年1月に、平成30年度厚生労働科学研究費「かかりつけ医による心不全診療」研究協力の依頼(2018年1月31日に申請、採否未)が理事長吉田俊子先生にございました。本研究は、国内の循環器関連学会の支援のもと行われます。すでに、日本循環器学会、日本心臓病学会、日本心不全学会、日本心臓リハビリテーション学会の支援が決まっています。つきましては、班長である磯部光章先生(榊原記念病院院長)より、以下のご依頼がございました。

- ・日本循環器看護学会も支援学会に加わってほしいこと、
- ・循環器看護学会会員である山田佐登美氏に班員に、同じく会員である池亀俊美氏に協力員に加わっていただきたい。

吉田理事長、三浦副理事長、学術委員会岡田彩子委員長、総務委員会池亀俊美委員長、国内交流委員会仲村直子委員長により審議し、お引き受けすることといたしました。吉田俊子先生より山田佐登美氏に班員、池亀俊美氏に協力員になっていただくことについて、ご確認いただき、快諾いただいております。

採否されましたら、再度ご報告させていただきます。また理事、監事の先生がたにはご支援、ご協力いただくことになるかと思えます。なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。

2 第15回日本循環器看護学会学術集会における日本循環器学会とのジョイントシンポジウムについて(仲村国内交流委員長)

ジョイントシンポジウム「循環器病の経過に合わせた栄養管理」を企画し、国内交流委員会から座長に池亀先生を推薦させていただきました。

ジョイントシンポジウムは、10月27日(土)午後の予定で、学術集会事務局と調整をしております。

今後、日本循環器学会に座長の推薦等を依頼していきます。

3 当学会学術集会における他学会とのジョイントセッションの企画に関して(仲村国内交流委員長)

第15回学術集会の企画委員には、国内交流委員の岡田、池亀、仲村が参加していました。

日本循環器学会からは今後も継続開催の要望があり、今後、学術集会長と連絡、調整を図っていきたいと考えます。

当学術集会における他学会のジョイントセッションの企画に関しては、学術集会長と国内交流委員会が連絡、調整を行いながら、検討していきたいと考えます。

4 認定看護師制度構築に関する説明・意見交換会について(三浦英恵理事)(資料5)

資料にてご報告いたします。

6 第33回教育セミナー企画(日時、場所、テーマ、内容)について(岡田学術委員長)(資料6)

講師につきましては、交渉中です。

7 第14回日本循環器看護学会学術集会報告(田村第14回学術集会長)(資料7)

会計報告では、まだ会計監査等が終了していませんので、ご報告できません。

お借りしていた200万円+約200万円を返金できる見通しで、赤字ではないので、ご安心ください。

8 第15回日本循環器看護学会学術集会報告(籀持第15回学術集会長)(資料8)

資料にてご報告いたします。

9 平成29年度事業進捗状況(総務委員会)(資料9)

10 会費請求状況及び月毎会費納入状況(総務委員会)(資料10)

11 会員数の推移(年度ごと)(総務委員会)(資料11)

12 属性別会員数(年代別、所属別、地方別、県別)(総務委員会)(資料12-1~2)

13 各委員会予算執行状況(総務委員会)(資料13)

<全体を通して理事よりご意見>

- ・予算執行状況を拝見すると、あまり使用されていない委員会もあるようです。残り半年となっております。年度末ご多忙と思いますが、次年度の事業計画、および予算申請も考慮の上、ご活動いただけたらと思います(総務委員会委員長 池亀俊美)
- ・委員会報告が重複していました。政策・診療報酬は別のものでした。
- ・平成 29 年度事業進捗状況(総務委員会)(資料9)のうち、政策診療報酬委員会の進捗状況が、編集委員会の内容になっているように思いました。

以上